

練馬区立美術館・貫井図書館設計ワークショップ アンケート（第3回）

アンケート回収数 44 枚

Q1 本日のワークショップはいかがでしたか？（番号選択）

1 楽しめた	37 名
2 どちらかという楽しめた	6 名
3 あまり楽しめなかった	1 名
4 楽しめなかった	0 名

Q2 本日のワークショップへの参加理由を教えてください。（自由記述）

※未記入0枚

新しい美術館・図書館がどのような施設になるか興味があったため。（12件）
将来の夢（建築士、学芸員資格取得）のため。（4件）
家族・知人・学校の先生の勧め。（4件）
引き続き参加したいと思ったため。（4件）
建築設計、ワークショップに興味（好き）があるため。（3件）
美術館・図書館が好きなため。（3件）
新しい施設を楽しみにしているため。（2件）
住民として地域や設計に関わりたかったため。（2件）
図書館を充実（スペース）してほしいから。（2件）
よりよい（使いやすい）施設になってほしいから。（1件）
健康のため。（1件）
地元に住つため。（1件）
区民の意見を聞いてほしいから。（1件）
子どものため（建築の楽しさを知ってほしい）。（1件）
次世代のための建物になってほしいから。（1件）
家族の付き添い。（1件）
新しい美術館・図書館にアイデア（要望）を出したいと思ったため。（1件）

Q3 練馬区立美術館・貫井図書館の再整備に期待することは何ですか？

レクチャーや参加者との対話も踏まえてお書きください。

※未記入0枚

みんなが楽しめる（ワクワクする、体験できる）施設になってほしい。（12件）
よりよい（過ごしやすい、使いやすい、開かれた）施設になってほしいから。（8件）
街の活性化に繋がることを期待する。（4件）
来館者でにぎわう（何度も、区外の方も訪れる）施設になってほしい。（4件）
ワークショップを活かしてほしい。（2件）

図書館を充実（閲覧室、スペース）させてほしい。（2件）
未来の使い方をよく検討して計画してほしい。（1件）
ユニバーサルデザイン対応。（1件）
DAOの活用。（1件）
野外展示の拡大。（1件）
文化を継承すること。（1件）
吹き抜けがあると低年齢層の興味を引けると思う。（1件）
地域と共存する建物になることを期待する。（1件）
練馬のシンボルになってほしい。（1件）
建築やデザインの力で、コミュニティが生まれることを期待する。（1件）
自分のアイデアが採用されること。（1件）
古いシステムを一掃してほしい。（1件）
なぜシェルフやシェードなのかという疑問に答えてほしい。（1件）

Q4 本日のワークショップの感想を教えてください。

※未記入0枚

参加してよかった（よい経験、勉強になった、楽しかった、おもしろかった）。（26件）
ワークショップの運営に課題（テーマが決められている、工作の素材が少ない）がある。（4件）
ワークショップを活かしてほしい。（3件）
図書館を充実（運営、おはなし部屋）させてほしい。（3件）
ワークショップの運営（進行、短時間で成果がある）がよかった。（2件）
区民が参加（運営、イベント）できるとよい。（2件）
自由な感じで鑑賞したい。（1件）
床や壁、展示を多様なものにしていくと、より豊かになると思った。（1件）
美術館という高貴なイメージを壊してほしい。（1件）
ワークショップは楽しかったが、発言が少なかった。（1件）